

7月組織人員

354名

6月動態 増減 -3

なるほど

えごた

発行

東京土建中野支部
えごた分会センター
FAX&TEL 5380-0636
教育宣伝部
浜崎 時子
富田 恒彦



靖国神社の拝殿

平和特集

安らかな気持ちで参拝 教育宣伝部 平和取材

靖国神社は、明治二年六月に明治天皇によって建てられた東京招魂社が始まりで、明治十二年に「靖国神社」と改称された。八月頃になると各報道機関で「靖国問題」が取り上げられる。現職の総理大臣が参拝したとか、中国・韓国政府が抗議声明を发表するなど、靖国神社に対するマイナスイメージが報道される。純粋に戦死された方を敬う方にとっては、悲しい気持ちにさせられる。

靖国神社には、現在、幕末の嘉永六年以降、明治維新から大東亜戦争までの亡くなられた二四万六千余の方々の別な霊が、身分や男女の区別なく、お祀りされています。そこで、なぜ問題になるのかという、太平洋戦争で中国・韓国を200万人以上殺したのが、戦争の犠牲者として、A級戦犯の一人として、その戦犯の罪を問うたことになっています。



取材中の教育宣伝部員



また、「国のために死ねば、靖国神社に神としてまつられる」という国民を戦争に動員するために道具として使用されたため、いささつもありません。本来の趣旨から外れてしまったのだと思う。戦死者を慰霊することは当然の国民感情です。私たちが、お盆にお墓参りするよう、安らかな気持ちで参拝できるようにしよう。

奇抜なデザインの兜

～遊就館～



黒漆塗金剛杵形兜

靖国神社に隣接している「遊就館」は、「御祭神の遺徳を尊び、また古来の武器などを展示する施設」として建設されました。平成14年に全面改装されていす。1階の玄関ホールには零式艦上戦闘機が展示されています。2階から1階へ降りるルートで展示品を見ることもできます。戦国時代の武器や甲冑も展示されており、私の目に飛び込んだのは、握り拳をかたどった兜。このデザインには驚かされました。黒漆塗金剛杵形兜というように、奇抜なデザインに驚かされました。

今後の活動スケジュール

- 8月 6日(木)
 - 分会六役会議
 - 分会センター 19:30～
- 8月10日(月)
 - 分会役員会議
 - 分会センター 19:30～
- 8月15日(土)
 - 納入・群会議
 - 分会センター 19:00～
- 8月18日(火)
 - 分会財政
 - 分会センター 19:00～

※7月31日(金)午後、7月30日(木)は終日は書記局会議のため留守番電話になります。ご注意ください!

緊急連絡先 080-5071-5441



加入者募集中

